2021年度（令和3年度）

ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務委託に係る公募要領

1. 本実施要領の趣旨

2021年度（令和3年度）ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務委託に係る公募要領（以下「本業務」という。）について、企画提案を求め各提案事業者の提案内容を総合的に評価し、最も適した事業者を選考するため公募型プロポーザルを実施するものである。

2. 業務の目的

　本事業は令和元年度から実施している活動計画策定事業（農村企業連携事業、農村福祉事業）をより活発化させるために人材活用事業を実施するものである。人材活用事業は以下のように定義する。

　　農山漁村が持つ豊かな地域資源を活用した、都市と農山漁村の交流及び定住に資する地域活動の推進のため、意欲ある地域外の人材を長期的に受け入れ、又は地域外の人材が有するICT等の専門スキル等を活用する取組を支援

　本年度は事業最終年度となるため、農村福祉事業については令和2年度に構築した“せいわふるさとネット”の充実を図るとともに情報配信のニーズ調査を行う。また、農村企業連携においては企業へのPRのほか、地域内にも情報発信できるものとする。

3. 業務の概要

（1） 委託名称

2021年度（令和3年度）ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務委託

（2） 発注者

任意団体勢和はぐくみ協議会　（事務局：一般社団法人ふるさと屋）

（3） 業務内容

「2021年度（令和3年度）ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務委託」の通り

※仕様書（案）はプロポーザル実施時の内容であり、優先交渉権者が決定した後、提案書の内容を反映し変更する可能性がある。

（4） 委託期間 契約締結日の翌日から令和 4 年 2 月 25 日まで

4. 提案限度額

２，５００，０００円（消費税及び地方交付税を含む）の範囲内とする。

5. 参加資格要件

本プロポーザルに応募できる者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。 なお、申請書が受理されている場合でも、要件のいずれかを満たしていないことが判明した場合、要件を満たすまで有資格者としては取り扱わないこととする。

（１）公募に参加する者は、本業務の趣旨を理解し、本業務に関する委託契約を任意団体勢和はぐくみ協議会との間で直接締結できる法人格を持つ事業者とする。ただし、次のいずれかに該当する場合は応募することができない。

①地方自治法施行令（昭和２２年政令第１６号）第１６７条の４の規定に該当する法人

②公募日から契約締結までの間に、三重県または多気町より一般競争入札の参加停止または指名競争入札の指名停止等の措置を受けている法人

③暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。）

④暴力団又はその構成員（暴力団の構成団体の構成員を含む。）若しくは暴力団の構成員でなくなった日から５年を経過しない者（以下「暴力団の構成員等」という。）の統制の下にある法人

⑤その代表者等（法人にあってはその役員（非常勤を含む。）及び経営に事実上参加 している者を、その他の団体にあってはその代表者及び運営に事実上参加している者をいう。）が暴力団の構成員等である法人

⑥会社更生法（平成１４年法律第１５４号）に基づく更生手続開始の申立てがなされている者、民事再生法（平成１１年法律第２２５号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者、又は破産法（平成１６年法律第７５号）に基づく破産の申立てをしている者

⑦国税及び地方税を滞納していない法人であること。

（２）過去 3 年間（平成30 年度～令和２年度）に国、都道府県または市区町村から、以下の①、②の業務を受託した実績を有する法人であること。なお、①、②は同一業務でなくてもよい。

①定住促進を図るために実施した農村コミュニティー（生活支援等）の再構築に関する業務

②ICTの活用としてデジタルサイネージの検討を実施した業務

6. 主なスケジュール

|  |  |
| --- | --- |
| 実施内容 | 期日等 |
| 実施要領等掲載、募集開始 | 令和3年7月9日（金） |
| 質問書の受付期間 | 令和3年7月9日（金）～7月20日（火） |
| 質問の回答期限 | 令和3年7月21日（水） |
| 参加申込書、企画提案書等の提出期限 | 令和3年7月23日（金） |
| 書類選考の実施 | 令和3年7月26日（月）～7月27日（火）　予定 |
| 選考結果の通知 | 令和3年7月28日（水）　予定 |
| 契約手続き | 令和3年8月上旬　予定 |

7. 実施要領等の配布について

（1） 配布期間 令和3年7月9日（金）から

（2） 配布方法　任意団体勢和はぐくみ協議会の事務局である「一般社団法人ふるさと屋」ホームページから実施要領、参加申込書、その他様式等をダウンロードすること

【一般社団法人ふるさと屋ホームページ】　　<http://furusatoya-taki.com/>

8. 質問及び回答について

（1） 受付期間 令和3年7月9日（金）～7月20日（火）

（2） 質問方法 質問がある場合には、質問書（様式第 5 号）に必要事項を記入の上、事務局に電子メール（PDFファイル）にて提出すること。電子メールの表題は「プロポーザル質問（事業者名）」とする。また、電子メール送信後、事務局「一般社団法人ふるさと屋」に電話で着信の確認をすること。

（質問送付先の電子メールアドレスinfo@furusatoya-taki.com）

なお、電子メール以外での質問（電話や来訪による口頭での問い合せ等）や、期限を過ぎた質問については回答しない。

（3） 回答 　　 回答は、全ての質問を取りまとめた上で、令和3年7月21日（水）午前11 時 までに一般社団法人ふるさと屋のホームページ（<http://furusatoya-taki.com/>）へ掲載する。

9. 企画提案書等の提出について

（1） 提出書類 次の書類を提出すること 番号 提出書類 提出上の注意

① 参加申込書（様式第 1 号）

② 企画提案書（任意様式） 記載内容については、本実施要領 9（2）を参照すること。

③ 会社概要書（様式第 2 号） パンフレット等の会社概要が分かるものを添付すること。

④ 事業実績書（様式第 3 号）

5.参加資格要件の（2）に 該当する実績について記載すること。なお、事業実績が確認できる書類（契約書の写し・特記仕様内容等/テクリス登録内容でも可）を添付すること。

⑤ 実施体制（様式第 4 号）

　　　事業の実施体制（業務責任者及び担当技術者の氏名、保有資格等）について記載すること。

⑥ 見積書（任意様式）

合計金額は消費税を含む金額とし、積算内訳（人 件費、直接経費、一般管理費等）について、記載すること。なお、宛先は任意団体勢和はぐくみ協議会とし、 記名押印のうえ作成すること。

（2） 企画提案書は、任意様式ではあるが、原則A４版横書き5枚以内（片面を1枚とする）とし、単色、カラーは自由とする。なお、企画提案書は、1 事業者につき 1 点とする。

（3） 提出方法・提出期限

持参又は郵送（配達証明等、到着日時の記録が残るものを使用すること）により、令和３年7月20日（火）14時までに5部提出のこと。（郵送等は14時必着）

提出先は、任意団体勢和はぐくみ協議会の事務局である「一般社団法人ふるさと屋」とする。

　　【提出先】

一般社団法人ふるさと屋

〒519-2211 三重県多気郡多気町丹生1620-3

TEL：0598-67-5457　FAX：0598-49-4828

　※提出にあたっては、封筒に「企画提案書在中」と赤書きすること

10. 書類選考について

（1） 参加申込書、企画提案書等の提出期限終了後、書類選考を実施する。選定は関係者による選定委員会で審査する。なお、以下の選定評価基準を踏まえ審査する。

　【選定評価基準】

・提案の内容は実現性が高いものか。

・業務に対する高度な知見や専門性の高い提案がされているか。

・企画提案書は分かりやすく、説得力があるか。

・業務への取組みに対し熱意・意欲が感じられるか。

・業務実績（5-（2））の状況はどうか。

・地域に精通しているか。

・実施体制が充分に確保されているか。

・提案内容と見積内容とに整合性があるか。

※留意点

・本業務では、プレゼンテーションは実施しない。

　・選定委員会が評価した評価点が最も高い者を優先交渉権者とする。なお、最高合計評価点が同点の場合は、見積額の低いものを第 1 位として選定する。また、優先交渉権者との交渉が不調に終わった場合は、次に評価点の合計が高い者から順に交渉を行う。

・選定委員会は非公開とし、審査の経過等審査に関する問い合わせには応じない。

11. その他

（1） 提出書類の作成・提出等に係る費用は、提案者の負担とする。

（2） 書類の提出後、記載内容の修正、変更又は追加は認めない。

（3） 提出した企画提案書等は返却しない。

12. 問い合わせ

任意団体　勢和はぐくみ協議会の事務局である「一般社団法人ふるさと屋　スマート定住事業担当」

　　　　　　〒519-2211 三重県多気郡多気町丹生1620-3

TEL：0598-67-5457　FAX：0598-49-4828

info@furusatoya-taki.com

（様式第1号）

**参加申込書**

令和3年　　月　　日

任意団体　勢和はぐくみ協議会

事務局：一般社団法人ふるさと屋　殿

住　　所

商号又は名称

代表者名　　　　　　　　　　　　　　　**㊞**

当社は、2021年度（令和3年度）ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務委託に関して、実施要領にある参加資格をすべて満たしていることを表明し、公募型プロポーザルに参加します。

なお、本書及び添付書類の記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

【連絡担当者】

担当者

所属

電話番号

e-mail

（様式第2号）

**会社概要書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 商号又は名称 |  | | |
| 本社の所在地 |  | | |
| 代表者職氏名 |  | 創業年月 |  |
| 資本金 | 千円 | 従業員数 |  |
| 支店・営業所等  の拠点 |  | | |
| 主な業務内容 |  | | |

※上記の欄に記入のうえ、パンフレット等の会社概要が分かるものを添付してください。

（様式第3号）

**事業実績書**

過去 3 年間（平成30 年度～令和２年度）に国、都道府県または市区町村から、以下の①、②の業務を受託した実績。なお、①、②は同一業務でなくてもよい。

①定住促進を図るために実施した農村コミュニティー（生活支援等）の再構築に関する業務

②ICTの活用としてデジタルサイネージの検討、動画コンテンツの作成等を実施した業務

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発注先 | 業　務　名 | 業　務　内　容 | 履行期間 |
| 契約金額 |
|  |  |  |  |
| 円 |
|  |  |  |  |
| 円 |
|  |  |  |  |
| 円 |
|  |  |  |  |
| 円 |
|  |  |  |  |
| 円 |
|  |  |  |  |
| 円 |

* 欄が不足する場合は適宜追加すること。
* 本様式は、表の体裁（サイズ等）を変更して結構です。
* 業務内容は、詳細に記載してください。

（様式第4号）

**実施体制**

【配置予定の管理技術者】

|  |  |
| --- | --- |
| 担当する業務 |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 経歴 |  |
| 専門分野 |  |
| 業務経験年数 |  |
| 資格 |  |
| 今までに担当した業務の概要及び役割 |  |

【配置予定の担当技術者】

|  |  |
| --- | --- |
| 担当する業務 |  |
| 氏名 |  |
| 所属・役職 |  |
| 経歴 |  |
| 専門分野 |  |
| 業務経験年数 |  |
| 資格 |  |
| 今までに担当した業務の概要及び役割 |  |

※管理技術者と担当技術者の兼任は不可とします。

　担当技術者を複数配置する場合や記入欄が不足する場合は、適宜追加すること。

　公募要項5-(2)で求めている実績がある場合は記入すること

（様式第5号）

**質　問　書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1.送付日 | 令和　　年　　月　　日 | 4.連絡先 |  |
| 2.事業者名 |  | 5.電話番号 |  |
| 3.担当者名 |  | 6.Ｅメール |  |

2021年度（令和3年度）ICTを利用した農村福祉に関する人材活用業務委託の公募型プロポーザルについて、次のとおり質問します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| № | 項目 | 質問内容 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |
| 3 |  |  |
| 4 |  |  |
| 5 |  |  |

※項目欄には質問対象の書類名（実施要領・仕様書）及びページ数、項番等を記載してください。

※質問内容は簡潔かつ明瞭に記載してください。

※項目が足りない場合、適宜追加してください。

【提出先】

任意団体　勢和はぐくみ協議会　事務局：一般社団法人ふるさと屋　スマート定住事業担当

電子メール　　info@furusatoya-taki.com